

授業科目 治療学演習（中枢神経系治療学）

【担当教員名】 高橋明美 押木利英子	対象学年	3	対象学科	理学
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	60（内15：中枢神経系治療学）

【<概要>又は<一般目標：G I O>】

中枢神経疾患患者の障害像を実技を通して理解する。
中枢神経疾患患者の評価および治療技術を学ぶ。

【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】

1. 臥位姿勢の評価と分析を理解し治療技術を習得する
2. 寝返り動作・起き上がり動作の評価と分析を理解し治療技術を習得する
3. 座位姿勢の評価と分析を理解し治療技術を習得する
4. 立ち上がり動作の評価と分析を理解し治療技術を習得する
5. 立位姿勢の評価と分析を理解し治療技術を習得する
6. 異常歩行パターンの評価と分析を理解し治療技術を習得する
7. 応用動作（ADL）・上肢機能に対する治療技術を習得する

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	臥位姿勢の評価（観察）と分析、治療実習	1	講義、実技演習 押木、高橋
2	寝返り・起き上がり動作の評価（観察）と分析、治療実習	2	講義、実技演習 押木、高橋
3	座位姿勢の評価（観察）と分析、治療実習	3	講義、実技演習 押木、田中
4	立ち上がり動作の評価（観察）と分析、治療実習	4	講義、実技演習 押木、田中
5	立位姿勢の評価（観察）と分析、治療実習	5	講義、実技演習 押木、高橋
6	異常歩行パターンの評価（観察）と分析、治療実習	6	講義、実技演習 押木、高橋
7	応用動作（ADL）・上肢機能の評価（観察）と分析、治療実習	7	講義、実技演習 押木、高橋
8	期末テスト		

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	「脳卒中最前線第3版」藤田勉（他）著、医歯薬出版 ¥8640			
参考書	「標準理学療法学/運動療法学総論」、「同/運動療法学各論」、「同/臨床実習とケーススタディ」、「ステップス トウ フォロー」P.デービス著、シュプリングー。フェアラーク東京KK			
その他の資料	プリント、他			
【評価方法】 出席、授業態度、期末テスト、その他	【履修上の留意点】 2グループ合同（50名）体制で授業を構成する 実習は主体的に参加する 動きやすい服装で参加する			